



学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/byobugaura/>

12 月 号

令和3年11月30日

横浜市立屏風浦小学校

校長 海老原 眞

温かな声に背中を押されて

校長 海老原 眞

赤やピンクのポインセチアが、お花屋さんの店先に並び始め、街には年末を彩るイルミネーションが少しずつ輝きだしました。11月半ばは、暖かい日が続きましたが、12月を目前にし、北海道などでは初霜や初雪の便りが伝えられ、着実に冬の季節が訪れてきている様子が見られます。学校でも、多くの広葉樹はその葉を落とし、冬の装いを始めています。

11月4日・5日は、6年生の日光修学旅行でした。例年なら紅葉シーズンが終了している時期でしたが、今年は秋口の暖かさで時期がずれ、場所場所で葉の色付きを楽しみながら、一泊二日を過ごすことができました。コロナに関わる宣言等の影響で、今年は、横浜に関わらず様々な地域の学校が、秋以降に修学旅行を行い、東照宮を含む二社一寺の見学の際には、とても混雑した境内でしたが、雄大で美しい自然や荘厳な雰囲気をもつ歴史的な建造物などを実際に目の当たりにしての学習は、きっと子どもたちの心に大きな思い出を残したことだと思います。そしてさらには、優しい気持ちをもち、仲間と楽しく過ごした一泊二日は、何にも代え難い貴重な経験であったのではないのでしょうか。学校としても、修学旅行後の観察期間二週間が無事に終わり、子どもたちにとって安全・安心で楽しい修学旅行を実現できたこと、本当にうれしく感じております。これもひとえに、普段からの各ご家庭の健康観察や、学校としての取組に対するご理解のおかげだと感じております。本当にありがとうございました。

また、11月の学校をひらく週間及び土曜参観では、多くの保護者の方々や地域の皆様方に学校まで足を運んでいただき、心より厚くお礼申し上げます。コロナ禍の中での分散による授業参観も今年度で二回目となりましたが、土曜参観の際は良い天候にも恵まれ、子どもたちの普段の様子や授業での様子を身近に感じていただけたこと、学校としてもとてもうれしい思いでいっぱいになりました。また、当日は、学校運営協議会の皆様方にも授業参観をしていただいた後、『第3回 学校運営協議会』を開催することができました。今年度、委員の方々にも実際の子どもの姿を見ていただくのは初めてでしたが、協議会の中では、昨年度より余裕のある授業の様子や子どもたちがしっかりと話を聞いている姿、またタブレット等のICT機器を使いこなしている姿等に感心するお話を数多くいただくとともに、現在までの取組に対しても温かい励ましの言葉をいただきました。本当にありがとうございました。

学校だよりの中面を見ていただくとわかる通り、11月は、遠足や音楽会など、各学年の行事が目白押しでした。また、11月末には5年生の愛川宿泊体験学習も行われます。これも少なからず宣言等の影響ではありますが、その時々々の感染状況を見極め、方法や場所、内容等を再考したり変えたりしながら、各ご家庭のご協力を得て、着実に実現に結び付けることができていることに心から感謝しております。今後も常に多面的な見方で『子どもたちにとって・・・』を考えながら、進んでいきたいと思っております。どうかよろしくお願いたします。年の瀬でなにかと気ぜわしい毎日だと思っておりますが、ぜひ健康・安全で楽しい年末年始をお迎えください。